



特集

対象者の「見極め」で 健診実施率を 上げる！



特定健診・保健指導では実施率が国の参酌目標値として示され、がん対策推進計画でも検診受診率の目標値が出されています。しかし、多くの人に「生活習慣の改善が要求されることがわかっている健診」を受けてもらうことは簡単ではありません。また、特定健診とがん検診を同時に実施することも難しくなり、「昨年度より受診率が低下しかねない！」という声も聞かれています。

そこで、「とにかくにも受診勧奨だ！」となる前に、あらためて現在の健診の制度設計を確認し、ソーシャル・マーケティング、行動科学などの知見も参考にしながら、来るべき人がたくさん集まる健診にするための工夫を紹介していきたいと思います。